

症例をそのままコピーペーストした場合は試験不合格の事由にあたります。

受験番号兼申請番号	医・歯・技
-----------	-------

(この上の欄には記入しないで下さい)

西暦 20 年 月 日

症例番号	2
------	---

<p><b>医療機関：</b> 病院 睡眠医療センター 24歳女性 専門学校生</p> <p><b>主訴および主症状：</b> 昼間の眠気</p> <p><b>診断：</b> ナルコレプシー</p> <p><b>既往歴：</b> 小学校時代 アデノイド</p> <p><b>現病歴：</b> 中学校時代より授業中に頻りに居眠りあり、20才で車の免許を取得するが、今までに交通事故2回、交差点での居眠り頻回にあり、特に20才頃より昼間の眠気が強くなった。また、高校2年生のときから、笑ったときに手に力が入らなくなることがあり、さらに睡眠中には金縛り体験を頻りに経験したため、精査目的で来院した。</p> <p><b>家族歴：</b> 特記事項なし。</p> <p><b>心身の一般的所見：</b> 心拍数 58 拍 / 分、不整なし、血圧 110 / 74mmHg、身長 160cm、体重 50Kg、BMI 19.5kg/m<sup>2</sup>、ESS 22 / 24 点、いびき ( - )</p> <p><b>臨床検査成績：</b> <u>入院時血圧</u>は 110 / 74mmHg <u>採血による検査成績</u>は RBC 432 万 / <math>\mu</math>l、WBC 7500 / <math>\mu</math>l、Hgb 12.4 g / dl、Plt 25.0 万 / <math>\mu</math>l、fib 303mg / dl、AST 12 IU / l、ALT 13 IU / l、K 3.6mEq / l、T-cho 164mg / dl、TG 104mg / dl、HDL 50mg / dl、Glu 89mg / dl、IRI 10.2 <math>\mu</math> l / ml、HbA1c 5.5%であった。HLA-DNA Allele は DRB1 1501、DQB1 0602であった。 <u>心電図所見</u>は異常を認めない。 <u>MSLT(multiple sleep latency test)</u>では、キャリブレーション中に逆説 blocking を認め、平均入眠潜時 (MSLT スコア) 1.9 分、睡眠開始時 REM 睡眠 (SOREM) は 4 回中 3 回出現した。</p> <table border="1"><thead><tr><th></th><th>1</th><th>2</th><th>3</th><th>4</th></tr></thead><tbody><tr><td>入眠潜時(分)</td><td>2 分</td><td>4 分</td><td>1 分</td><td>30 秒</td></tr><tr><td>SOREM</td><td>+</td><td>—</td><td>+</td><td>+</td></tr></tbody></table> <p><u>入院時 PSG の成績</u> 睡眠状態は TIB 465 分(7 時間 45 分)、SPT 455 分(7 時間 35 分)、TST 440 分(7 時間 20 分)、睡眠効率(TST/TIB <math>\times</math> 100) 94.6%、入眠後の覚醒時間 15 分、入眠潜時 30 秒、SOREMP30 秒、NREM 睡眠 312 分(70.9%)、REM 睡眠 126.5 分(28.8%)であった。睡眠中の呼吸状態は AHI 0.3 回 / 時間で、無呼吸のタイプは中枢性が 1 回、低呼吸 1 回であった。末梢血酸素飽和度(SpO<sub>2</sub>)は睡眠中の平均 98%、最低 95%であった。その他 PLM は認めず、arousal 23 回 (index: 3.1 回 / 時間) を認めた。</p> <p><b>鑑別診断：</b> PSG の結果 AHI 0.3 &lt; 5 回 / 時間、最低 SpO<sub>2</sub> 95% と正常範囲のために睡眠呼吸障害の合併は否定された。上記結果に加えカタプレキシーがあり、REM 潜時が 30 秒と短く、MSLT にて平均入眠潜時 1.9 分、SOREM は 4 回中 3 回出現した。HLA タイピング検査では DRB1 1501、DQB1 0602 が陽性であったこと等を総合し、ナルコレプシーと診断された。</p>		1	2	3	4	入眠潜時(分)	2 分	4 分	1 分	30 秒	SOREM	+	—	+	+
	1	2	3	4											
入眠潜時(分)	2 分	4 分	1 分	30 秒											
SOREM	+	—	+	+											

症例をそのままコピーペーストした場合は試験不合格の事由にあたります。

症例番号	2
------	---

治療方法：

ナルコレプシーを対象とした薬物療法を導入する。

治療効果を含めた経過：

薬物療法による外来 follow up 中である。

上記の症例に関する診療あるいは検査および報告書作成を指導したことを確認します。

西暦 年 月 日 学会認定医, 学会認定歯科医, 学会認定検査技師

(学会認定証の番号: )

所属診療科の長(該当する事項を 印で囲って下さい)

医療機関と診療料名および職名

病院 睡眠医療センター 部長

氏名

印

審査員のコメント

審査結果：合格, 保留, 不合格

担当審査員の氏名